



# 佐世保市と九重町 姉妹都市提携 30 周年

令和3年7月26日で、佐世保市と九重町が姉妹都市を提携して30周年を迎えます。  
この30周年を、佐世保市・九重町の発展と両市市民の絆が今後ますます深まる契機にしたいと思ひます。



①九十九島（石岳展望台）②九十九島カキ ③黒島天主堂 ④三川内焼 ⑤佐世保市民文化ホール

## 佐世保市長からのメッセージ

### 姉妹都市締結30周年を迎えて

佐世保市長 朝長 則男



このたび、九重町と佐世保市が姉妹都市締結30周年を迎えることができますことを、大変喜ばしく思います。両市町の交流は、昭和27年に九重町の農家の方々が、農産物を佐世保市に出荷されたことをきっかけとして始まり、その後、平成3年7月26日に姉妹都市の締結を行い今日に至っております。

この30年の間、「山の幸」と「海の幸」の物産交流をはじめ、お互いのイベントへの参加や絵画展を通じた交流など、文化、観光、教育などさまざまな分野での交流が行われてきました。特に、九重町の「町田川と宝泉寺温泉郷にほたるを育てる会」様におかれましては、佐世保市の児童養護施設へ毎年ホタルを寄贈していただき、今年の4月、佐世保市政功労者の表彰をさせていただきました。

このように、長きにわたる友好関係を継続することができましたのは、四季が織りなす山々の美しい自然景観や日本一の高さを誇る“夢”大吊橋を有する「山のまち 九重町」と、「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟認定された九十九島を有する「海のまち 佐世保市」のつながりを大切にしたいと思う両市市民の強い気持ちと、熱心な交流の取り組みの賜物であり、交流を支えてくださった九重町の皆さんに心から感謝申し上げます。

これまでの歴史を大切にしながら、今後ますます九重町の皆さんとの交流が盛んに行われ、次の10年、そしてその先へと交流の輪がつながることを願っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 姉妹都市提携 30 周年を迎えるにあたり、佐世保物産振興協会様、佐世保九重会様からメッセージをいただいておりますので、ご紹介し

### 九重町・佐世保市 姉妹都市提携30周年記念 ごあいさつ

一般社団法人佐世保物産振興協会 代表理事 糸 長 あけみ

九重町・佐世保市の姉妹都市提携が30周年を迎えますことを心からお祝い申し上げます。九重町の美味しい高原野菜を佐世保の市場へ出荷されていたことを契機に交流が始まり、姉妹都市締結に至ったもので、長年にわたり両市市民の間で教育・文化・観光・経済など幅広い分野を通じて心のこもった深い友好関係が築かれてきました。

特産品が交流のきっかけということで、佐世保物産振興協会も当初から交流事業に参加させていただいており、天空館に佐世保コーナーを設けていただいていることをはじめ、九重ふるさと祭りやイベント等で佐世保の物産を販売させていただいています。また、九重町からも、佐世保市の物産展である「かっちゃんアイラブフェア」などには早い時期から関係の皆様にお越しいただき、新鮮な野菜やくだものなどの販売を通じて九重町の魅力を発信されています。九重町の物産は毎回お客様の人気が高く、たくさんの市民がお出でを毎年心待ちにしています。

特産品や観光の交流を一つの礎としながら様々な分野で築かれた両市市民の絆をさらに深いものと、心温まる友好関係が末永く続くことを祈念して30周年のお祝いの言葉といたします。

### 永遠の友人関係を・・・

佐世保九重会 会長 中原 務

九重町と佐世保市の姉妹都市締結30周年を心よりお喜び申し上げます。

「佐世保九重会」は、佐世保市民有志による任意の団体であり、市内の自営業者やサラリーマン、公務員など、なんのしがらみもない者どうしが集い、九重町民の皆さんと交流することを目的に結成されました。

私自身にとっても平成3年7月の姉妹都市締結はとても喜ばしい出来事でしたが、しばらくはその関係が行政どうしの交流が中心のように感じておりましたので、民間レベルでの交流も必要と思ひ立ち、当時の仲間達と佐世保九重会を立ち上げたことを昨日のこのように思い出します。

それからは九重町の方々が佐世保市を訪れた際は、会をあげて歓待し、市内名所を案内するなどおもてなしを行うとともに、会員による九重宿泊ツアー等を定期的にも実施しました。

私達は九重町の皆さんが大好きなので、会の活動を苦と感じたことはないのですが、こうした活動に目を留めていただき、平成23年10月に当時の坂本町長様から感謝状をいただきましたことは身に余る光栄です。

今はコロナ禍であり、なかなか交流ができずとても残念ですが、今後とも佐世保市民と九重町民のお互いの友人関係が永遠に続くことを強く願っています。

## 佐世保市との交流の歩み

◆姉妹都市提携年月日  
1991年（平成3年）7月26日

◆提携にいたる経緯

九重町の農家が1952年（昭和27年）から農産物を佐世保市場に出荷して以来、長年にわたり野菜や果物の流通面でのつながりを深めてきました。1989年（平成元年）10月に青果関係者の間で「今後は経済的・人材的に、また農産物以外にも海と山の特性を活かした交流を」との話が持ち上がり、1990年（平成2年）7月、九重町長から佐世保市長へ姉妹都市提携について要請を行い、1991年（平成3年）7月26日姉妹都市提携の調印が行われました。

◆主な交流

- ・九重ふるさと祭りへの佐世保市からの参加（米買・物産・させばよこい踊りなど）
- ・佐世保かっちゃんアイラブフェア・お魚まつり・きらきらフェスタなどへの参加
- ・九重町ジュニアデザイン会議による佐世保市の小学校との交流
- ・九重町の「町田川と宝泉寺温泉郷にほたるを育てる会」によるホタルの贈呈
- ・佐世保市児童養護施設「若竹の家」（天心寮）の児童を九重町へ招待
- ・九重の自然を描く絵画展実行委員会による絵画の交流
- ・九重町グリーンツーリズム研究会による農泊体験交流
- ・体育指導委員による交流

その他、あらゆる分野で交流をしています。

2016年（平成28年）4月14日、16日に発生した熊本・大分地震の際には、水500mlを3000本、ポリタンク20ℓを40個、ご支援していただきました。また、過去の災害時にも多くの支援物資をいただいています。

◆姉妹都市提携10周年記念事業

2001年（平成13年）10月20日に開催した第7回ふるさと祭りの開会行事において、10周年記念事業、及び同日夜町内ホテルにて記念レセプションを行いました。

◆姉妹都市提携20周年記念事業

2011年（平成23年）7月29日に佐世保市の九十九島観光ホテルで、20周年記念式典及びレセプションを行いました。

◆姉妹都市提携30周年記念事業

2021年（令和3年）10月14日に九重文化センターで記念式典等を行います。

## 【お知らせ】

令和3年4月1日に「町田川と宝泉寺温泉郷にほたるを育てる会」が佐世保市社会事業功労賞を受賞されました。平成4年から佐世保市の児童養護施設「若竹の家」（天心寮）に毎年ホタルを届ける長年の活動が認められ、今回の受賞となりました。

